

令和6年度 第3回 藤沢市立鵜沼中学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2024年 10月25日(木) 9:30から
場 所 鵜沼中学校 3階 PC室

出席委員	<p>渡邊 美子 (会長・鵜沼ふれあいトライアングル会長) 窪島 義浩 (副会長・鵜沼中学校校長) 和田 まや子 (青少年育成協力会委員) 福島 和彦 (鵜沼中学校 PTA 会長) 山口 秀俊 (鵜沼市民センター長) 鈴木 茂和 (元鵜沼中学校校長) 雨澤 義則 (元鵜沼中学校 PTA 会長) 後藤 渉 (在校生保護者・前鵜沼中学校 PTA 会長) 長谷川 友子 (在校生保護者・元鵜沼中学校 PTA 副会長) 加瀬 晶 (鵜沼中学校 教頭) 以上10名</p>
次第	<p>議題 「学校運営や子どもを取り巻く状況・課題把握・解決策について」</p> <ol style="list-style-type: none">1. 前回第2回の議事録について (送付済み)2. 議題について検討3. 今後の会議日程の変更 第4回 12月5日(木) 9:30～を予定していたが、学校都合により <u>12月9日(月)</u> 9:30～に変更することを決定4. 閉会 (11:45)

1. について 前回の議事録内容の確認

2. について ～前回の運営協議会開催以降の学校の様子～

窪島副会長・・・夏以降、運動部のほとんどが市内大会を突破し、湘南ブロック大会に進出。女子バレーボール部・野球部は関東大会やそれに準ずる大会にも駒を進め、サッカー部（神奈川県大会優勝）・陸上競技部（女子共通 100mハードル・女子共通 4×100mリレーにおいて標準記録突破）は全国大会出場も叶い全力を尽くしてくれてきた。文化部の活動も盛んで科学部のゴム動力飛行機の大会参加、演劇部の市内発表会や鵜沼ふれあいトライアングル主催の「Y ワイフェスタ」での公演。「Y ワイフェスタ」には美術工芸部・家庭部も作品展示にて参加。ギター合奏部は先日開催された全日本ギターコンクールに出場し、銀賞を受賞。

夏休み明けには、すぐに前期期末テスト実施。その後は「鵜祭（くぐいさい）」〈文化の部・合唱の部〉に向けて準備を開始。〈文化の部〉は 9 月 20 日（金）、〈合唱の部〉は 10 月 10 日（木）ともに無事に開催された。両日において PTA、KFP の方々のご協力をいただけたことに感謝致すところ（詳細は鵜沼中学校 HP の鵜沼中だよりに掲載）。今週に入り三年生徒は進路決定のための三者面談の実施。一、二年生徒は担任との二者面談を実施中。

福島委員・・・鵜祭・文化の部は暑い中での開催だったため、空調が効いた部屋に準備した PTA ブース（PTA カフェ、PTA サークルのワークショップ及び展示等）が大盛況で、PTA の活動を知っていただく良い機会になった。合唱の部は、本当に感動的なひと時であった。皆で協力して、無事に行事を終えられて良かった。これから来期の体制を徐々に考えていく段階で、もっと父親の参加が増えることを望んでいる。

2. について～地域学校協働本部～

窪島副会長・・・本校においては、コーディネーター（地域学校協働本部と運営協議会を繋いでいただく方）の選定は急いでいない。もう暫く様子を見ながらやっていく。

渡邊会長・・・鵜沼ふれあいトライアングル役員会で適宜、話し合いを進めている。鵜沼地区としては三者連携を発展させる方向性が考えられている。

山口委員・・・枠組みにそこまでとらわれなくても良い。コーディネーターを決定した学校もあるが焦らずにやっていく。既存の団体がベースにして裾野をひろげるイメージ。

2. について～支援ルーム～

加瀬委員・・・昨年度から運用を開始した支援ルーム（鵜ルーム）は多くの方々のご協力により順調に進んで、毎日午前中の 10 時～12 時の時間帯にひらくことができている。生徒により利用の状況は様々だが、家から一歩出て教室に向かう中間点のような良い居場所になっている。電源の不足やエアコンが故障したり設備面の課題がある。生徒たちの興味を広げるために書籍の充実を図りたい。何らかのかたちで、ご寄付をいただけないか？

雨澤委員・・・どんなジャンルの本が求められているのか？

加瀬委員・・・学習に関する参考書も然り、あまり堅苦しいもの以外は先ず手に取ってみて、そこから興味や知識が広がっていったら良いなど考えている。

協 議 内 容	<p>雨澤委員・・・本を読むことはもちろんのこと音楽も心を豊かにする。音に敏感な生徒には配慮が必要だが音楽を聴きたい生徒が聴ける環境づくりもよいのでは？</p> <p>後藤委員・・・幅広く寄付を募ると集まりすぎてしまう可能性もあるので、ある程度声掛けの範囲を絞るのが良いだろうと。</p> <p>山口委員・・・公民館まつりのイベントで古本市を毎年開催しているが、売れ残りを廃棄するのに心を痛めている。それらを有効活用するのはどうか。今年はすでに終了してしまっているので、また来年度に。</p> <p>加瀬委員・・・コンサートの増設等は依頼を済ませているが、その後の進展が見られない。</p> <p>山口委員・・・支援ルームの大切さは市教委も認識されているので、必要な処置は講じてもらうように伝えている。現状はどうなっているか再確認をする。</p> <p>2. について～教員不足・本校の現状について～</p> <p>窪島副会長・・・育児休業を取得する職員が年々増えている。とても良い制度なのだが代替教員が配置されないと現場がまわらなくなってしまう懸念がでてくる。学校運営・授業・学級経営・部活動等をどうしていくのかに頭を悩ます日々である。</p> <p>福島委員・・・民間では人員不足には派遣社員を登用するが、教員は免許の問題があるのでそういった人材を集める仕組みの構築が必要かと。</p> <p>雨澤委員・・・学校現場にアウトソーシングのような考え方は、なじむのだろうか？</p> <p>窪島副会長・・・アウトソーシングは極論かもしれないが・・・今までのシステムを変えていかなければいけない時期にきている。コロナ禍で実施したオンライン授業を再開するとか今までの学校像をかえていかなければいけない。</p> <p>渡邊会長・・・学校現場の状況を市政にも訴え、もっと教育にお金をかけてもらう働きかけも一つでは。</p> <p>和田委員・・・民間の働き方の自由度があがっているのに、教職員の方々の働き方が窮屈だと、就きたい職業に選ばれなくなってしまう。</p> <p>3. 学校の都合を鑑みて、学校都合により 12 月 9 日（月）9：30～ に変更することを決定</p> <p>和田委員・・・郷土づくり推進会議のグリーンコンサートに鶴沼中学校吹奏楽部顧問の先生お二方、部員の皆さん、保護者の皆さまが多数参加されて本当に良かった。若いパワーが地域の力になっている。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
------------------	---

次回開催日程 2024 年 12 月 9 日（月）9 時半～
場 所 鶴沼中学校 PC 室